



★生活指導 目標
「規則正しい生活をしよう」
★保健指導 目標
「歯をたいせつにしよう」

子どもの心サポート月間
うちどくげっかん
家読月間

※S・C=スクールカウンセラー

6月の行事予定

1	土	
2	日	
3	月	委員会活動 水泳指導 始
4	火	下水道キャラバン (4年) S・C 来校
5	水	音楽鑑賞 教室 (5年) 避難訓練 (集団下校)
6	木	自転車教室 (3年)
7	金	安全指導 平日補習 (3・5年) S・C 来校
8	土	学校公開日 (暗唱発表 3・5年)
9	日	
10	月	クラブ活動
11	火	S・C 来校
12	水	午前授業 小 中一貫教育の会
13	木	
14	金	平日補習 (3・5年) S・C 来校
15	土	
16	日	
17	月	クラブ活動
18	火	こころの劇場 (6年) S・C 来校
19	水	平日補習 (4・6年)
20	木	
21	金	平日補習 (3・5年) S・C 来校
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	S・C 来校
26	水	
27	木	情報モラル講習会 (保護者向け 13:50 始) 中学校部活動体験 (6年) 地域懇談会
28	金	中学校部活動体験 (6年) 平日補習 (3・5年) S・C 来校
29	土	
30	日	



【7月の主な予定】

2日(火) 保護者会(1・3・5年)
4日(木) 保護者会(2・4・6年)
19日(金) 終業式

5, 6年家庭科の時間講師に
澤田智子講師が着任しました。

※最新の情報はホームページ・メール・お便りなどでお知らせします。

令和6年(2024) 6月号 学校だより 糞谷

大田区立糞谷小学校

ホームページ <https://www.ota-school.ed.jp/koujiya-es/>

親への感謝

校長 田村 諭

私には今年89歳になる母がいます。父が18年前に他界したのち、ここまで健康に日常生活を送ってきました。

その母が4月末に転倒し、左足の付け根を骨折しました。残念ながら、杖を使って家の中を歩行する生活に変わり、先日、38年暮らしてきた実家を出たいと話してきました。「あなたの家に住むことは迷惑になるから、行かない」「ただ、父の写真とともに、あなたの家のそばで暮らせられたらよい」と話します。

本来ならば、私が自分の家に母を引き取ることが子としての使命なのかもしれませんが、そう簡単にはいかないのです。

施設に行くことを拒否しない母に感謝しつつ、「それならば」と老人ホームに話を聞きに行きました。すると、支払方法が様々あり、入居して4年、5年たつとプランによって金額に大きな違いが出てくることわかりました。今ある貯蓄から支払う年数、金額を計算していると、「いくつまで元気かな」と子である私が母の寿命を決めているようで、とても切なくなります。

母が元気であることによって、私の家は長年、子育てに集中できました。また、仕事と家庭を両立して過ごすこともできました。自分を育ててくれた感謝だけでなく、ここまで元気に生きてきてくれたことへの感謝も一層強く感じています。

さて、6年生と共に5月15日から17日まで「とうぶ移動教室(長野県東御市)」に行ってきました。

移動教室中、子どもたちは、ルールを守り、困ったときは助け合いました。2日目の山登りでは後ろ向きになりかけた友達に山頂からたくさんのお友達が「フレー、フレー、〇〇」と何度も大きな声で応援する姿が見られました。その子たちが登り切ったのは言うまでもありません。感動しました。

6年生の保護者の皆様には、説明会出席と共に準備に際して、多大なご協力をいただきました。体調を壊さないように「早寝」を我が子に勧めつつ、忘れ物がないように、しおりを読み上げながら、持ち物を揃えられたと思います。初日の早朝は弁当作りや水筒の準備。実施期間中は我が子の安否への心配り、お見送りやお出迎え、ありがとうございます。親の思いを我が子に「全て知ってもらおう」ことは、今はまだ難しいでしょう。また、移動教室から帰ってきたときにお土産や洗濯物を机や床に「どん」と置くだけだったかもしれません。

しかし、我が子が元気に帰ってきたことが、「行かせてくれてありがとう」という親への感謝だと考えます。

感謝の思いが点から線になり、見える化できるようにこれからも学校運営を続けてまいります。

＜とうぶ移動教室について＞

ねんせい
6年生

6年生は、5月に移動教室へ行きました。天気にも恵まれました。

【1日目】 宿舎についたら、館内見学や周辺散策をしました。広い自然の中で、伸び伸びと過ごしていました。夜は、キャンプファイヤーで歌を歌ったり、ダンスを踊ったりして盛り上がりました。

【2日目】 午前中は、東麓ノ登山ハイキングをしました。子どもたちは、互いに声を掛け合いながら登りました。午後は、好きなスポーツを選んで体を動かしました。夜は、ナイトハイクをしました。みんなで夜道を歩いたり美しい星空を見たりすることで、学年の仲も深まったように思います。

【3日目】 最終日は、森將軍塚古墳館に行きました。古墳を間近で見える機会はなかなかないと思います。みんなとても楽しそうに過ごしていました。

＜家読について＞

がっこうとしょかんぶ
学校図書館部

「家読（うちどく）」とは、「家庭読書」の略語で「家族で読書の習慣を共有すること」です。子どもたちに家庭での読書習慣を身に付けさせ読書力を高めること、家族で読書の時間を共有し共通の話題を作るなどをねらいとしています。

家読の効果を高めるために

☆家読の時間はノーテレビ・ノーゲームで！家族全員の理解が必要です。

テレビを消した後の静かで素敵な時間を、ぜひ家読タイムに。



☆1か月のうち、少なくとも5日は取り組もう！

家読カードの表面が、ちょうど5日分記入できるようになっています。毎日違う本でも、同じ本を続けて読むのでも構いません。

～ほっと一息、親子で過ごす時間を「家読」で作りませんか？～

＜集団下校訓練について＞

せいかつしどうぶ
生活指導部

6月5日（水）に集団下校訓練を行います。13時45分頃から時差をつけてコース別に下校します。高学年が中心になって、声を掛けあって帰ること、お互いの顔を知ることなどを目的としています。下校後、14時までは自宅から出ない約束となっておりますので、ご承知おきください。

（学童、放課後広場等へも下校できますので、お子さんにどうするか伝えておいてください。当日、お子さんに確認をします。）



＜情報モラル講習会（保護者向け）について＞

せいかつしどうぶ
生活指導部

6月27日（木）13時50分から、「情報モラル講習会」を行います。近年、子どもがネット依存症になったり、ネット犯罪に巻き込まれたり、ネットいじめの被害者・加害者になったりするなどの問題が大きく取り上げられています。そこで、ネット教育の専門家をお呼びして、講習会を開催します。ご案内を配布しますので、参加を希望される方は記入の上、担任までご提出ください。